

く報道発表資料>

環境部 資源循環推進課 サーキュラーエコノミー担当 照井 資源循環工場・循環型社会推進担当 中野 直通 048-830-3107

内線 3107

E-mail: a3100-09@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー:お知らせ

令和5年9月27日

「チャレンジ省資源宣言」プレゼントキャンペーンを実施します

(本件は、九都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)で同時発表しています。)

「九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会」では、ワンウェイプラスチック製品(使い捨てプラスチック製品)、容器包装、食品廃棄物の減量化やリサイクルを促進するため、「チャレンジ省資源宣言」事業を推進しています。この事業は、事業者の自主的な廃棄物の発生抑制や減量化などの取組を支援するとともに、その取組を広く域内住民に周知することで、持続可能な資源利用への転換に向けた消費者の選択を促そうとするものです。

この取組を多くの方に知っていただき、廃棄物の削減を更に推進するため、下記の とおり「チャレンジ省資源宣言」プレゼントキャンペーンを実施します。

1 「チャレンジ省資源宣言」プレゼントキャンペーン概要

「チャレンジ省資源宣言」を行った事業者が実施する、ワンウェイプラスチック製品や容器包装、食品廃棄物の削減の取組を紹介するリーフレットを、小売店舗の店頭や九都県市の公共施設などで配布します。

リーフレットに添付された専用はがき又はキャンペーン特設サイトからアンケートに答えて応募すると、食材を無駄なく楽しく調理できる「スープクックプロセッサー」や、省資源化に取り組む事業者の商品など素敵なプレゼントが抽選で当たります。 小売・外食店舗、公共施設でのポスター掲示に加え、電車内でのポスター掲示、ウェブを活用した広告などによりキャンペーンのPRを実施します。

※詳細はキャンペーン特設サイト

(https://www.resource-saving.jp/challenge-2023campaign/) をご覧ください。

2 キャンペーン応募期間

令和5年10月1日(日)~令和5年12月15日(金)(当日消印有効)

3 PRについて

キャンペーンを周知するため、期間内に下記PRを実施します。

- (1)公共スペースでの広告
- 〇電車内広告

JR京浜東北線・根岸線、横浜線及び中央総武線各駅停車の車内まど上にポスターを掲示します。

- (2) ウェブを活用したキャンペーン等の情報発信
- OYouTube True View インストリーム広告

動画共有サービスのインストリーム広告を活用し、キャンペーンの周知を図ります。

OLINE、Facebook、Instagram 広告

各広告から配信される広告を活用し、キャンペーンサイトへの誘導を図ります。

OGoogle ディスプレイネットワーク広告

ディスプレイエリアに表示される広告を活用し、キャンペーンサイトへの誘導を 図ります。

OWeb メディアによる情報発信

Web メディアを中心に事業情報を発信し、キャンペーンの周知を図ります。

O公式 SNS の運用

九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会公式 X (旧 Twitter) 及び公式 Instagram にて、キャンペーンの広報を行います。

(3) エコプロ2023における PR 活動

エコプロ2023に出展し、キャンペーンをPRします。

【チャレンジ省資源宣言ポスターイメージ】



【PRポスターに掲載される各自治体マスコットキャラクター】



埼玉県 マスコット コバトン





神奈川県 PRキャラクター かながわキンタロウ



「ヨコハマ3R夢! マスコット イーオ



かわさき 3 R推進キャラクター かわる 4:



千葉市 ごみ削減 キャラクター へらそうくん



さいたま市 PRキャラクター つなが竜ヌゥ



相模原ごみDE 71 大作戦マスコットキャラクター